

オンライン発表交流の実施方法

～オンライン発表ができるまで～

外部の高校・大学・機関等と連携し、日頃の探究・課題研究内容の発表をオンラインで実施する際の形態や必要機材、人員などをご紹介します。

① 必要な機材／人員

(1) オンラインセッション用教室（1教室あたり）

- ・iPad 2枚（Zoomで顔を見合っのやりとり用＋スライド等発表資料を画面共有する用）
- ・教員2名（iPadの接続・セッティング担当と各教科担当1名ずつ）

(2) Zoomホスト・司会者用教室

- ・会議主催者がZoomの設定・操作を行うためのPC
- ・司会者が全体にアナウンスする用のiPad
- ・Zoomホスト担当教員1名
- ・司会教員1名



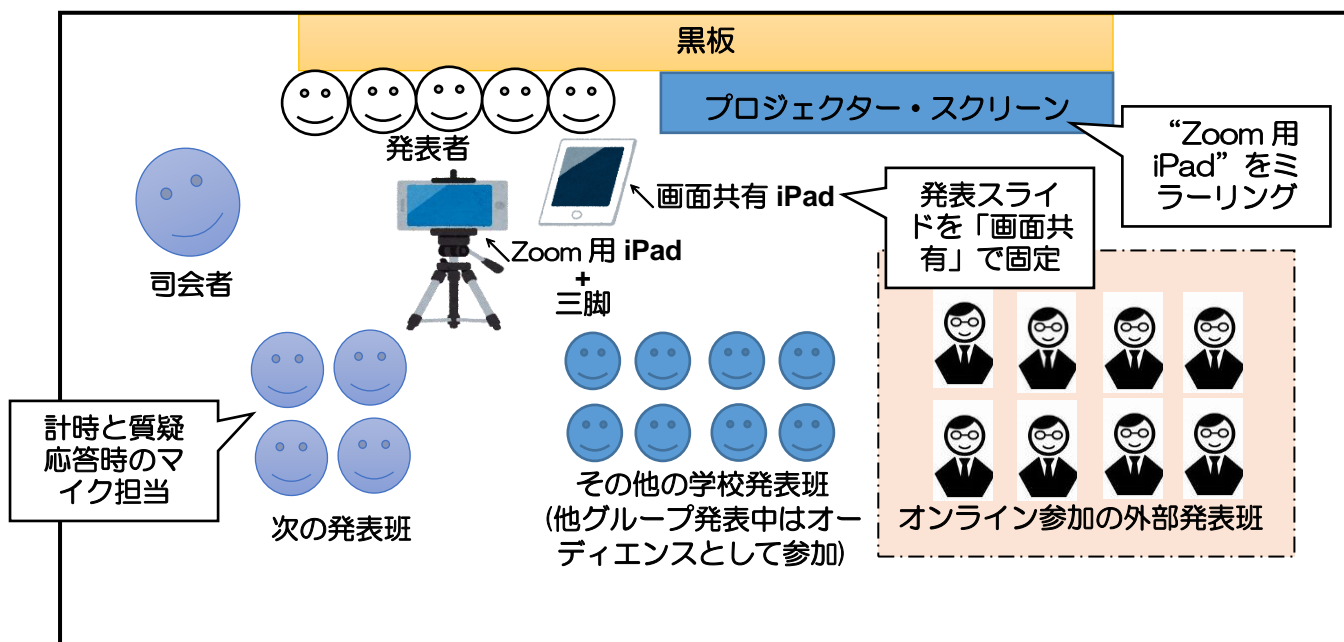
② 実施形態例（学校側の発表班と外部校／機関の班がそれぞれ10班の場合）

（例）科目名：英語表現Ⅱ

内 容：課題研究の内容を、英語スライドを用いて発表する。

使用教室	教室 A	教室 B	教室 C	教室 D	教室 E
担当教員	〇〇先生(機器接続) 〇〇先生(英語)	〇〇先生(機器接続) 〇〇先生(英語)	〇〇先生(機器接続) 〇〇先生(英語)	〇〇先生(機器接続) 〇〇先生(英語)	〇〇先生(機器接続) 〇〇先生(英語)
使用iPad	iPad 155(Zoom) iPad 156(画共)	iPad 157(Zoom) iPad 158(画共)	iPad 173(Zoom) iPad 174(画共)	iPad 165(Zoom) iPad 166(画共)	iPad 169(Zoom) iPad 170(画共)
研究分野	物理	化学	生物	地学	数学
本校発表班	学校発表班① 学校発表班②	学校発表班③ 学校発表班④	学校発表班⑤ 学校発表班⑥	学校発表班⑦ 学校発表班⑧	学校発表班⑨ 学校発表班⑩
外部発表班	外部発表班(1) 外部発表班(2)	外部発表班(3) 外部発表班(4)	外部発表班(5) 外部発表班(6)	外部発表班(7) 外部発表班(8)	外部発表班(9) 外部発表班(10)
時程	開会セレモニー(5分/11:45-11:50)@Zoomメインルーム				
	Session ①(発表10分+質疑応答8分/11:50-12:10)				
	学校発表班①	学校発表班③	学校発表班⑤	学校発表班⑦	学校発表班⑨
	外部発表班(1)	外部発表班(3)	外部発表班(5)	外部発表班(7)	外部発表班(9)
	Session ②(発表10分+質疑応答8分/12:10-12:30)				
	学校発表班②	学校発表班④	学校発表班⑥	学校発表班⑧	学校発表班⑩
	外部発表班(2)	外部発表班(4)	外部発表班(6)	外部発表班(8)	外部発表班(10)
Closing Remarks(5分/12:30-12:35)					

③ 教室のイメージ図



③ 担当の先生の動態イメージ

① 11:30～ (機器の準備)

iPad2枚 (Zoom用 + 画面共有用) を担当教室へ持って行く。



③ 11:35～11:40 (機材の設定確認)

生徒が2枚のiPadで、以下のとおり準備できているか確認する。

その1: 両方のiPadがZoomに接続されている。iPad①はZoom(オーディオあり)のみ接続、iPad②についてはZoom(オーディオなし)に加え、**Google Site**^{※1}にアクセスし、そこから自分たちのスライドを開いている。

※1: 発表班の集合写真・発表スライドが見られるよう作成したページ。コメントを残すスペースなども確保できる。連携校同士の情報共有など、あらゆる目的に活用することができる。

その2: 会議参加者名が、iPad①を「部屋名+Zoom」、iPad②を「部屋名+画面共有」と設定する。

○Zoom 接続:

ミーティング ID: ○○○ ○○○ ○○○○

パスコード: △△△△△△

Zoom URL: <https://zoom.○○○○○>

QRコード

○Google Site 接続:

Google Site URL: <https://sites..△△>

QRコード

④ 11:45～12:35 (開会セレモニー / 各ブレイクアウトルームでのセッション)

(メインルーム) Zoomのメインルームにて、音声の聞こえ具合や画面の状態を確認する。

(ブレイクアウトルーム) セッションがうまくいっているか、Google Siteを開いているか確認する。

iPad②のZoomを画面共有できているかどうか確認する。

⑤ 12:40～ (閉会セレモニー終了後)

iPad2枚を美術準備室へ戻す。